

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	北海道	地区名	門別
-----	-------------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1, 1 7 6, 0 0 0千円	
年 効 用	②	8 3, 9 2 8千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	4 1 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 5 6 1	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1, 6 2 6, 5 1 2千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 3 8	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	4 4, 5 8 7	ほ場の排水改良等による単収の増加や転作作物の面積拡大 対象作物；水稻、スイートコーン、小豆、甜菜、ねぎ、デントコーン、牧草
営農経費の節減	営農経費節減効果	3 9, 3 4 1	ほ場の大区画化、営農用水施設の改修による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物；同上
計		8 3, 9 2 8	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	青森県	地区名	東北
-----	-------------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1, 4 1 7, 5 0 0 千円	
年 効 用	②	9 3, 7 4 3 千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	2 9 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 6 0 0	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1, 5 6 2, 3 8 3 千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 1 0	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	1 3, 0 4 8	農業用水路整備による水田の水管理の合理化に伴う生産性の向上
	品質向上効果	3 2, 6 1 3	農道整備による作物の荷痛みの防止
営農経費の節減	維持管理費節減効果	1 0, 7 0 5	用排水施設等の改修に伴う施設の維持管理費の節減
	営農に係る走行経費節減効果	2 8, 8 8 3	農道改修に伴う車種転換による運搬時間の短縮及び労働時間の短縮
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	6, 0 9 5	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持
地域の生活環境の保全・向上	一般交通等経費節減効果等	2, 3 9 9	農道改修により一般交通に要する経費節減 文化財発見効果
計		9 3, 7 4 3	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	新潟県	地区名	両津北部
-----	-------------	-------	-----	-----	------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1, 1 2 8, 0 3 2 千円	
年 効 用	②	7 5, 2 1 7 千円	
廃 用 損 失 額	③	1 1, 2 9 3 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	4 6 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 4 9 8	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1, 4 9 9, 0 8 9 千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 3 2	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	4, 0 8 2	乾田化や水管理改良による転作作物の面積拡大や単収の増加 対象作物：水稻、大豆
	品質向上効果	1 3 5	農道舗装に伴う防塵による単収の増加 対象作物：トマト、大根
営農経費の節減	営農経費節減効果	4 3, 3 3 8	ほ場の区画整理及び用排水施設の改修に伴う労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稻、大豆
	維持管理費節減効果	4, 5 4 0	用排水施設等の改修に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用排水路、ため池、深井戸ポンプ、農道
	営農に係る走行経費節減効果	5 8 5	農道の改良に伴う農産物等輸送及び通作交通に係る走行経費の節減
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	1 8, 3 0 7	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：用排水路、ため池、深井戸ポンプ、農道
施設更新による災害防止	災害防止効果	3, 8 7 4	施設の新設による災害被害の防止及び軽減 対象施設：農道（法面）
地域の生活環境の保全・向上	農道環境整備効果	3 5 6	周辺景観や環境に配慮した機能を付加させることによる農道環境の保全・創造 対象施設：農道（法面）
計		7 5, 2 1 7	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	福井県	地区名	河和田
-----	-------------	-------	-----	-----	-----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1, 4 9 8, 9 8 0 千円	
年 効 用	②	7 7, 7 9 8 千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	5 3 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 4 7 2	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1, 6 4 8, 2 6 3 千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 0 9	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	7, 1 4 6	被害防止、水管理改良、乾田化、客土による転作作物の面積拡大や単収の増加 対象作物：水稻、大麦、大豆、トマト、だいこん、キュウリ、キャベツ、かぼちゃ、そば
営農経費の節減	営農経費節減効果	3 4, 1 4 4	水管理合理化、ほ場の大区画化及び乾田化に伴う労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稻、大麦、大豆、トマト、だいこん、キュウリ、キャベツ、かぼちゃ、そば
	維持管理費節減効果	1 7, 5 4 3	用排水施設等の改修に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用排水路、ため池、農道
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	1 8, 7 9 5	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：用排水路
地域の生活環境の保全・向上	地籍確定効果	1 7 0	国土調査がなされていない土地の地籍が、本事業により明確になる
計		7 7, 7 9 8	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	山口県	地区名	長門
-----	-------------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1, 5 9 0, 7 5 0千円	
年 効 用	②	1 1 1, 2 5 1千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	4 8 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 4 7 2	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤－③	2, 3 4 9, 1 0 3千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 4 7	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	3, 0 3 8	水路整備による単収の増加 区画整理による転作作物の面積拡大や単収の増加 暗渠排水整備による単収の増加 対象作物：水稻、大豆、なす、きゅうり
	品質向上効果	5 1 4	農道が舗装され、荷痛みが減少することによる農産物の品質向上 対象作物：なす、きゅうり
営農経費の節減	営農経費節減効果	2 0, 5 1 5	ほ場整備、暗渠排水整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稻、大豆、なす、きゅうり
	維持管理費節減効果	1 1, 7 2 0	用排水施設等の改修に伴う施設維持管理費の節減 対象施設：水路、道路、ため池
	営農に係る走行経費節減効果	1 6, 0 8 3	道路の改良に伴う走行時間の短縮による労働時間や機械経費の節減 対象輸送作物：水稻、大豆、なす、きゅうり、堆肥
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	1 6, 7 7 1	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：水路、道路
施設更新による災害防止	災害防止効果	4 2, 6 1 0	ため池の改修による農作物、農地及び家屋等の被害防止
計		1 1 1, 2 5 1	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	熊本県	地区名	宇城東部２期
-----	-------------	-------	-----	-----	--------

１．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	１，２５３，７００千円	
年 効 用	②	７４，９０８千円	
廃 用 損 失 額	③	－ 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	３９ 年	当該事業の耐用年数
還元率×（１＋建設利息率）	⑤	０．０５２１	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥＝②÷⑤－③	１，４３７，７７４千円	
費 用 便 益 比	⑦＝⑥÷①	１．１４	

２．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	１８，９６０	水田の排水改良等による転作作物の面積拡大や単収の増加 対象作物：水稻、大豆、トマト、イタリアン等
	品質向上効果	４００	道路の舗装による荷傷みの防止 対象作物：かき
営農経費の節減	営農経費節減効果	１３，８３７	ほ場の区画整理による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稻、大豆、いちご、ソルガム、なす、花等
	維持管理費節減効果	５，１５０	施設の改良、新設による補修等の維持管理の節減 対象施設：用排水路、ため池、農道
	営農に係る走行経費節減効果	１，２１７	農道の拡幅・舗装に伴う車種転換及び走行速度の向上による輸送経費の節減 対象作物：水稻、大豆、なす、さといも、たばこ等
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	２７，５９８	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：用水路、排水路、道路等
施設更新による災害防止	災害防止効果	７，７４６	施設の更新により、災害の発生に伴う農業被害、公共資産の被害の防止 対象施設：ため池
計		７４，９０８	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	熊本県	地区名	阿蘇やまなみ2期
-----	-------------	-------	-----	-----	----------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	5, 8 1 1, 6 3 8 千円	関連事業(1,477,350千円)含む
年 効 用	②	5 1 2, 1 8 2 千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	4 3 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 5 1 0	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1 0, 0 4 2, 7 8 4 千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 7 2	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	4 9 4, 6 4 9	水田の排水改良等による転作作物の面積拡大や単収の増加 対象作物：水稻、大豆、トルコギキョウ、キャベツ、レタス、だいこん等
	品質向上効果	3, 8 7 4	道路の舗装による荷痛みの防止 対象作物：キャベツ、はくさい等
営農経費の節減	営農経費節減効果	1 1, 6 8 4	ほ場の区画整理による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稻、大豆、トルコギキョウ、キャベツ、レタス、だいこん等
	維持管理費節減効果	△3 0, 0 5 3	施設の改良、新設による補修等の維持管理費の節減 対象施設：用排水路、農道
	営農に係る走行経費節減効果	1 4, 7 2 7	農道の拡幅・舗装に伴う車種転換及び走行速度の向上による輸送経費の節減 対象作物：水稻、大豆、トルコギキョウ、キャベツ、レタス、だいこん等
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	1 7, 3 0 1	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：用排水路、農道
計		5 1 2, 1 8 2	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	鹿児島県	地区名	松元
-----	-------------	-------	------	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1,049,900千円	
年 効 用	②	93,734千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	44 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.0503	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1,863,499千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.77	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額 (千円)	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	65,097	農地開発, ほ場整備による作付面積の拡大や, 用排水路整備, 暗渠排水整備による単収の増加 対象作物: お茶, 水稻, 甘藷, ローズガラス, 大根
	品質向上効果	120	農道舗装により生産物運搬時の損傷軽減 対象作物: 甘藷, 大根, 白菜, キウリ
営農経費の節減	営農経費節減効果	6,224	区画整理に伴う営農機械の大型化及び暗渠排水に伴う営農機械作業効率改善による営農経費節減 対象作物: 水稻, ローズガラス, 甘藷, イチアヲ, 大根
	維持管理費節減効果	435	用排水施設, 農道の改修に伴う施設維持管理費
	営農に係る走行経費節減効果	15,583	農道整備に伴う農産物の輸送及び通作に係る経費の節減 対象作物: お茶, 水稻, ローズガラス, 大根, 甘藷, 里芋
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	6,275	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設: 道路, 用排水路
計		93,734	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	中山間地域総合整備事業	都道府県名	鹿児島県	地区名	大隅
-----	-------------	-------	------	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	1,110,800千円	
年 効 用	②	65,911千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	35 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.0553	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	1,191,880千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.07	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額 (千円)	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	12,046	ほ場整備, 用排水路整備に伴う作付面積の拡大や単収の増加 対象作物: 水稻, 甘藷, イタリソ, ローズガラス, キャベツ
	品質向上効果	323	農道舗装により生産物運搬時の損傷軽減 対象作物: 甘藷, 大根
営農経費の節減	営農経費節減効果	25,271	区画整理に伴う営農機械の大型化による営農経費節減 対象作物: 水稻, ローズガラス, イタリソ, 甘藷
	維持管理費節減効果	2,057	用排水施設, 農道の改修に伴う施設維持管理費
	営農に係る走行経費節減効果	5,679	農道整備に伴う農産物の輸送及び通作に係る経費の節減 対象作物: ローズガラス, イタリソ, 甘藷, 大根
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	19,332	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設: 道路, 用排水路
地域の生活環境の保全・向上	文化財発見効果	1,203	文化財が具現化される効果
計		65,911	